

私の治療がどんな治療なのか？
どんな風が変わって来たのか？
知りたいとよく質問を受けます。

私が日本でディプロマを習得し、
スイスで始めた意識療法、統合療法を

皆さんにもわかりやすくお伝えしたくて
ご本人様の了解を得て体験談を
報告させていただくことにしました。

Aさんの治療体験談 2017年 8月

Aさんは足のむくみと呼吸の不調で
6月から治療に来られています。

この方の体験はハリウッド映画で、
よく何十年も前に生き別れた家族と
会うとかありますよね。

例えばですが、
ああいう世界かなと錯覚するくらい
驚くような出来事が起こりました。

私は本来女性のみを治療しますが、
私の治療のことをお友達から聞いて

私の施術に興味を持たれて
どうしても受けたいんだと
強い願いを持っておられました。

私は生前から奥さんとお友達だったので
特別に引き受けました。

今年の6月から治療をスタートしました。

Aさんは奥さんを5年前に
亡くされています。

初診の時にいつも通り問診
諸検査、カウンセリングをしました。

検査の中の一つに絵を描いてもらいましたが、
絵を描くなんて
何十年ぶりか？と笑いながら
サアッサアッと描かれていました。

カウンセリングでは5年前に
亡くなった奥様の事が今でも恋しいと・・・。

終活のお話は御夫婦で話題になり
よくお話をしていたそうです。

まさか奥様が先に逝くとは
思ってもいなかったらしく
かなりのショックが今でもあるようです

Aさんは1年前に腸の緊急手術を
受けられました。
お医者様から麻酔から目覚める確率は少なく、
危ない手術であると告げられました。

全身麻酔から目覚めずに
亡くなった
奥さんのところに逝くのもよし
目覚めて子供達の元に戻るもよしと
どっちに転がってもよしと彼は捉えました。

そして無事手術から生還されましたが
それ以来、両足の浮腫が出る
ようになりました。

10年前からCOPDと言う
呼吸障害があります。
日本語の病名は慢性閉塞性肺疾患
(まんせいへいそくせいはいしっかん)
と言います。
続きは体験談2へ

<http://www.seitai.ch/wp-content/uploads/2017/11/体験談2PDF.pdf>